

レインボー学童クラブ便り

レインボー学童クラブ

レインボー第2学童クラブ

2024. 5. 1

きらきら

新年度から1ヶ月！

そよ風が気持ち良い季節となりました。そして、新学期がスタートし1ヶ月が経とうとしています。子ども達は学校やクラブでの新しい生活にも慣れ、リズムを掴めてきたようです。

1年生は新年度から早々と違う幼稚園・保育園の友だちともすぐ打ち解けることができ、楽しくクラブでの生活することができています。外遊びの時間になると園庭を目指して走っていき、鉄棒で「逆上がりができるんだよ！」と職員に見せてくれたり、鬼ごっこで汗を垂らしながら走ったり、一輪車に挑戦してみたり。

ひとつお兄さん、お姉さんになった2年生以上の子ども達。後輩ができたことで少し戸惑う部分も見られましたが、1年生のお手伝いやクラブの片付け、そして清掃を率先してやってくれてました。これからも成長と共に友達関係が変わっていくことと思いますので、温かく見守っていきたいと思います。

環境が変わり慣れてきた5月は疲れが出やすい時期です。お子さんの体調に気をつけて保育を行っていきますので、ご家庭でも気になることがありましたらクラブまでお知らせください。

バスの乗り方！

レインボー学童クラブの多くの子ども達は学校からバスで登所します。1年生にとってはバスに乗ることが楽しいようで、「ピクニックみたい！」とワクワクしてバスに乗ってきます。バスの中でも先生の話や休み時間の話をしてきています。2年生以上の子ども達には学校での待機場所やバスの乗り方のルールを改めてお話をしました。運転手も添乗職員も事故なく安全に送迎できるよう努めますので、ご家庭でも「車が完全に停車するまで席を立たない」「シートベルトの着用の徹底」ができるようご家庭でもお声掛けをお願いします。

引渡し訓練ありがとうございました！

先日は引渡し訓練にご協力いただき、ありがとうございました。昨今は震度5以上の地震が頻発しており、能登半島地震も記憶に新しいところです。首都直下地震も30年以内に70%の確率で発生すると言われてます。そのような大きな災害が起こった場合には、保育事業の継続のために子ども達や職員の安全の確保を最優先と考え対応していきます。毎年、緊急連絡先を記入していただき、引渡し訓練を実施するのもそのためです。

災害対応として、レインボー第2学童クラブの建物にはソーラーパネルが設置されています。日常から発電した電気をクラブで利用していますので、電線等が破損した場合でも太陽光があればエアコン等の電化製品を使用することができます。非常時の水は、施設内の受水槽に飲料水としても使用可能な水を15,000L蓄えており、非常蛇口から汲み出して使用することができます。

クラブでも継続的に避難訓練や設備点検を行うことで、災害等にも対応できるように努めていきますので、この機会にご家庭でも防災グッズの確認や、避難経路・避難場所の共有を行ってください。

5月の予定

3日(金)憲法記念日

4日(土)みどりの日

5日(日)こどもの日

6日(月)振替休日

11日(土)親子レク

24日(金)お誕生日会

27日(月)1日保育(牧の原小)



歓迎会の様子!
じゃんけん列車をやりました



連絡・お願い

～帽子を被ります～

5月から10月の間は外遊びをする際に熱中症対策の観点から帽子を着用しますので、ご準備ください。また、帽子はクラブのロッカーに置いておいても構いませんが、週末には持ち帰り、週明けに持参してください。

～個人面談実施について～

6月4日(火)～7日(金)において個人面談を実施します。対象は1年生および2年生以上の希望する保護者となります。クラブの事、学校の事、子育ての事などお子様に関わる事でしたら何でもお話できる機会となります。詳細は7日(月)にご案内をお送りします。

コラム 自己紹介とクラブ紹介

このコラムは今田が年に数回、教育や保育についてお話させていただいております。

始めに自己紹介です。年齢は3歳、身長はりんご5個分、体重はりんご3個分、名前は今田”てんさい“(*全て自称)です。実生活では5年生(長男)、4年生(長女)、2歳児クラス(次男)がいて、保護者の皆様と同じ子育て世代です。上の二人は習い事に熱心で、競泳とボルダリングに夢中です。月に数回、大会等もあり土日は専ら送迎に時間を奪われています。家では掃除と炊事を担当し、育ち盛りの子どもと物価上昇の影響でエンゲル係数が上がっているのに困っています。

もともと、大学での専門が「地域教育」で、体験活動から学習につなげることを学びました。前職は小学校教員でしたが『遊びと発達についての関わり』に関心が高まり、この仕事を始めました。レインボー学童クラブでは『明日も行きたい学童クラブ!』を合言葉に、子ども達の成長できる環境づくりイベントの実施にも力を入れています。

レインボー学童クラブは今年で創設から8年目となりました。当クラブの特徴は異年齢・異学校の子供達が集まっている所です。小学生になると、他の小学校の友達と知り合う機会は意外と少なく、子どもにとっては「学校の自分」と「クラブの自分」という違う側面を表現して生活することができます。特にクラブは好きなことをできる場なので、学校と異なる価値観で人間関係を築くことができ(生活ペースが同じ、好きな遊びが同じ、考え方が似ているなど)自己肯定感が高まると考えています。クラブで知り合った子と同じスポーツを始める、休みの日には家族同士で遊びに行ったというお話は今までたくさん見聞きし、その度に嬉しく思います。

今年の1年生も違う幼稚園・保育園から来た子や学校の子ともすぐに仲良くなり、4月を終えた段階から楽しい雰囲気が溢れ出ています。これからの1年間がとても楽しみです!

今田 康介